

令和5年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会 議事録

審議会等名 令和5年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会
日 時 令和6年1月26日（金） 午後1時30分から
会 場 下野市保健福祉センターゆうゆう館 会議室
出席者 林委員長、川俣副委員長、小室委員、渡辺委員、佐藤委員、粥見委員、鱒淵委員、
吉田委員、海老原委員、布袋田委員、梶井委員、石嶋委員、國元委員、齋藤委員
欠席者 山口委員、小倉委員、大古委員、
事務局 下野市：仙頭社会福祉課長、植野主幹、齋藤主事、朝川相談支援包括化推進員
社会福祉協議会：小林事務局次長兼地域福祉課長、桑島副主幹、若林主査

公開・非公開の別 （ 公開 一部公開 非公開 ）

傍聴者 2人

報道機関 0人

議事録（概要） 作成年月日 令和6年2月1日

1. 開 会

（事務局） 令和5年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会を開会いたします。
民生委員児童委員協議会から、軽部委員の後任に渡辺正巳様を推薦いただきました。本日付で渡辺様に委嘱状を交付しておりますので、報告いたします。
本日の会議は、下野市審議会等の設置及び運営等に関する要綱第10条に基づき公開いたします。傍聴人は2名となっております。

2. 自己紹介

（事務局） 新たに委員となった方がおりますので、名簿順に自己紹介をお願いいたします。
（委員・事務局一同） 【名簿順に自己紹介を行う】

3. 協議事項

（事務局） それでは、要綱第6条に基づき、ここからの進行は林委員長をお願いいたします。
（林委員長） 議題に入る前に、議事録署名人を選出いたします。今回は名簿17番の齋藤委員と、3番の小室委員をお願いいたします。

（1）第3期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗状況と今後の取り組みの検討について
（事務局） 【市から、資料1、追加資料1に基づき説明する。続けて、社会福祉協議会から、資料2、追加資料2に基づき説明する】
（林委員長） 事務局からの説明に対し、ご意見・ご質問などありますか。

自治会に関して多くの意見があったようですが、そのことについて川俣副委員長いかがでしょうか。

(川俣副委員長) 特に農村部で自治会からの脱会希望者が多いということで、昨年度に講演会を開催しました。自治会を維持していくことは、地域コミュニティの形成にもつながります。自治会加入率の低下に歯止めをかけるため、自治会費を減額した自治会もあります。今度も、自治会費の減額や役員の免除といった、自治会加入による負担感を軽減するための動きは広がっていくと考えています。

(林委員長) コミュニティの中心は自治会だと思うので、今後も同様の取り組みが広がっていけば良いと感じました。

(石嶋委員) 近隣自治体の自治会加入率はどの程度なのでしょうか。

(川俣副委員長) 大きくは変わらないと思います。下野市はアパートが多く、その入居者は自治会に加入しないことが多いため、アパートを住まいにする転入者が増えると、自治会加入率が下がってしまう傾向がみられています。

(石嶋委員) それであれば、加入率にこだわらなくても良いのではないのでしょうか。アパート入居者が増えるなど、時代の変化もあると思います。

(川俣副委員長) アパートが多い都市部では、ごみステーションの管理に悩んでいるという話も聞きます。ごみを捨てる際には、地域のルールに従ってもら必要がありますが、若年層の協力が得られるかといったことに悩んでいるようです。

(梶井委員) 自治会に加入していないと、ごみの分別方法や収集日が記載されている行政カレンダーを所持しておらず、ごみを分別せずに出してしまうといった話も聞いたことがあります。今後、アパート入居者の自治会加入が促進されると良いと思います。

(川俣副委員長) 行政カレンダーは、環境課や公民館などでももらうことができます。

(林委員長) 今後はアパート入居者にも自治会加入が広がっていくと良いと思います。

ボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症流行前の状況に戻りつつありますか。

(事務局) ボランティア登録者数は若干増えており、活動は以前の状況に戻りつつあります。

(林委員長) 今後の取り組みとして、現時点で考えているものはありますか。

(事務局) 災害ボランティアへの関心が高まっているので、来年度は災害ボランティア活動を強化できるような取り組みを検討していきたいと考えています。

(林委員長) 災害ボランティアをキーワードに、事業を推進していただければと思います。

委員の皆様、今後も地域福祉計画、地域福祉活動計画の推進に向けて、引き続きよろしくお願いたします。

(2) 重層的支援体制整備事業の概要について

(林委員長) 重層的支援体制整備事業は、地域共生社会の実現を目指して策定した地域福祉計画とも大いに関係する事業です。初めて耳にするという方も多いと思いますので、私から事業の概要について説明させていただきます。

【林委員長が説明を行う】

(3) 下野市重層的支援体制整備事業実施計画(案)について

(事務局) 【市から、資料3に基づき説明する】

(林委員長) 事務局からの説明に対し、ご意見・ご質問などありますか。
福祉まるごと相談窓口の相談件数は、何件ほどありましたか。

(事務局) 10月に窓口を設置しましたが、それまでの相談件数に比べ、約2倍になりました。窓口で相談を受けたあと、必要に応じて関係機関と連携して対応しております。

(石嶋委員) 計画の中に、文章の表現が分かりにくいところがあります。

(事務局) ご指摘いただいた箇所を修正いたします。

(林委員長) 今後も事業の実施状況などについて、この委員会で報告いただければと思います。

(4) その他

(林委員長) その他、委員の皆様から何かございますか。

(委員一同) 【発言なし】

4. その他

(事務局) 来年度の会議は、7月頃の開催を予定しております。引き続きご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

5. 閉会

(事務局) 以上で、令和5年度第3期下野市地域福祉計画推進委員会を閉会いたします。